

# R2 年度 施設関係者評価実施報告書 中居林こども園

令和3年 3月31日

報告者氏名

坂崎隆浩 印

## ①施設関係者評価の個別評価

※ 各項目の( )内に数字を記入して下さい。

5～十分達成されている 4～達成されている 3～どちらでもない  
2～取り組まれているが成果が十分でない 1～取り組みが不十分である

教育課程・指導 ( 5 )	計画に沿って十分な指導がなされ効果を上げていると考えられる。
保健管理 ( 5 )	コロナと日常保育や行事の関連を鑑みた保健管理がなされた。
安全管理 ( 5 )	コロナ対応として、検温や消毒などの対応とともに、日常の避難訓練等もきちんとして行われていた。
特別支援教育 ( 5 )	近年は気になる子の対応も含め、その対応が多いが、個人的な配慮指導も他厚く行われている。
組織運営 ( 5 )	姉妹園開園による異動に伴う新たな体制であったが、園長新任を中心にスムーズな運営であった。
研修(資質向上の取組) ( 5 )	法人研修等も含め。オンライン研修が多くなり、有効的に研修に参加していた。
教育目標・自己評価 ( 5 )	教育目標に対しての実践への関わり方、それに伴う自己評価もきちんとしてされていた。
情報提供 ( 5 )	園行事の変更等の連絡など、こまかな情報提供がなされていた。
保護者・地域住民との連携 ( 5 )	ドキュメンテーションなどを駆使し、園児の成長の一端を報告したりし連携をとっている。
子育て支援 ( 5 )	保護者の支援を平素より手厚くするとともに地域への情報発信もなされている。
預かり保育 ( 5 )	一時預かりも含め、対応がきちんとしてとられていた。
教育環境整備 ( 5 )	姉妹園開園により一部園庭が少なくなったが、遊び場など十分確保されていた。

## ②全体評価

姉妹園のふたば園開設に伴う職員の異動、更に昨年度末からのコロナ禍の中の保育と非常に厳しさが予想されたが、本園として十分な教育・保育がなされたことは大変意義深いことであり保育の質も高く評価できる。まだまだコロナ状況が改善されないと考えられるので、保健管理に十二分に配慮しながら、新年度もより良き教育・保育ら邁進してもらいたい。